

# 黒瀬剣道教室創立30周年記念 第19回黒瀬杯争奪剣道大会

## 試合結果

### 個人戦

#### 小学校2年生以下の部

岩崎 湧大 2回戦敗退  
三浦 康貴 1回戦敗退

#### 小学校3年生の部

阿部 ゆめな 3回戦敗退

#### 小学校4年生の部

栗山 大輝 3回戦敗退  
垣内 章吾 1回戦敗退

#### 小学校5年生の部

松尾 雄太 3回戦敗退  
坂本 慎也 準優勝

#### 小学校6年生の部

清水 勝志 2回戦敗退  
崎野 拓馬 3回戦敗退

#### 中学生女子の部

岩崎 奈央 2回戦敗退

#### 中学1年男子の部

増田 龍太郎 1回戦敗退  
石橋 幸祐 優勝

#### 中学2年男子の部

坂本 力也 ベスト8

#### 中学3年男子の部

安丸 恭介 1回戦敗退

### 団体戦

小学校低学年 ベスト8

小学校高学年 ベスト8

中学生 ベスト8

平成19年10月6日～7日にかけて広島の方で第19回黒瀬杯争奪剣道大会がありました。今年は黒瀬剣道教室さんが創立30周年ということで個人戦もなかなか面白い大会となりました！

気になる結果のほうは個人では5年生の部で坂本慎也が準優勝と中学1年生の部で印南剣道場出身の石橋幸祐が優勝となかなかの成績でした。そして団体戦は去年低学年が優勝して今年はディフェンディングチャンピオンとしてのぞみました。結果は惜しくもベスト8に終わってしまいました。高学年は去年ベスト8で今年はどこまで行くかな？と楽しみにしておりましたがこちらでも惜しくもベスト8に終わりました。そして今年も中学生も初参戦しました。中学生は、全員が印南出身なのですがそれぞれが別々の学校に進学してしまいあまり一緒に稽古ができずそして前日には中体連の大会があって疲れているのにもかかわらずこちらでもベスト8まで上がりました。

今回の黒瀬杯は自分も低学年の監督補助をさせてもらってどこの道場もみんなよく稽古をつんでいてどこのチームの選手も打ちがしっかりして強く驚きの連続でした。印南剣道場指導者 松本 剛

僕は土曜日の朝9時に印南剣道場をでて、1時について、きがえて、すぶりをしてすぐに面をつけました。それで、練習試合をして、12試合ぐらいして、5時におわりました。それで、旅館について、部屋にいて、ぼくの部屋は、こうたとゆうたとぼくの3人です、ぼくらの部屋は別館でした。でも、部屋がちょっとせまくだったけどクーラーがあったからよかったです。ごはん後、きょう年ぼくたち低学年の部で優勝したから優勝旗とカップを返かんするのを4人でくじびきで決めました。優勝旗は、ひなでぼくが、カップを返かんをすることになりました。

日曜日の試合当日、みんなでごはんを食べて気合いを入れて会場に行きました。団体戦の結果は、低学年も高学年もベスト8で中学生はベスト16でした。もうすこしで3位でいうとこで負けました。個人戦は、中学生の試合ははく力がありました。りきがとても強いと思いました。ぼくの結果は準優勝でした。ぼくは、昇竜館一福道場の三好君に負けて準優勝でした。めっちゃくちゃやさしかったです。中学生では、石橋こうすけ先ばいがよゆうの優勝です。すごかったです。またみんなで試合に行きたいです。来年は、絶対に優勝をねらいます。たのしかった2日間でした。5年 坂本 慎也

1日目は、練習試合でした。1試合目は和歌山の広川少年剣道教室として練習試合の1試合目にしては、みんな動きが早かったけど負けてしまいました。最後のほうの試合で、至誠館として、大将の田中君として手もとがあがってコテをうたけそうになったけど、最後ぎゃくドウを、うつとバチンと当たってとってもらいました。すごくじ心がつきました。練習試合のけっかは、6章1敗1引き分けでした。朝になるとみんな気合が、入ってき初めました。個人線の2年生が、終わり3年生も終わって、だんだん気んちょうしてき初めました。さていまから4年生が始まりました。ぼくのばんが、すぐきました。ぼくの試合相手は、有村さんというひとでした。最初まず、三だんうちとして、一本メンでとりました。二本目は、コテぬきメンでうってあがって勝ちました。二試合目もこのちょうして勝ちました。三試合目西川君にコテと、メンで負けてしまいました。次心をきりかえて団体戦にいどみました。一試合目は、シードでした。でも、ベスト8までいきました。最後は、杉山君にうかつにせまていったところを、メンをうたれてしまいました。二本目も、つばでり合いで引きメンを、うたれていきました。これから練習でうかつにせまらずどっしりとした剣道をめざしたいです。よかったところは、ゆいつまえの試合とちがい大きな相手にもおし負けなかったところがよかたとおもいます。4年 栗山 大輝

7日に黒せはいに行きました。こ人せんは、3回せんで、もみじ道場に負けました。だん体せんは、3回せんで負けてしまいました。今までの中で、1回せんをやったら、きんちょうがとれたけど、黒せはいは、3回せんまで、ずっときんちょうを、していました。3回せんで、足がからまっておしりからこけたところが、はずかしかったです。でも、小手がはいったのでよかったです。だん体せんの、3回せんはチームで、負けたけど、みんなが、いっしょうけんめいやったから、わたしはよかったなど、思っています。4年 阿部 ゆめな

きのう、黒瀬杯がありました。でも、土日でやりました。土は、練習試合をして、できれば全ぶの試合、勝ちたかったです。負けたり、勝ったりの結果でした。夜は、りよかんにとまりました。りよかんの人にへ屋へあんないされて、屋はよそう以上に、せまかったです。すぐぼうぐや、どうぎ、はかまをほしてへ屋をでました。下に下りて、先生、道場のみんなとおふろに入りました。みんながおふろを出た後に、せんめんきをならべて、きれいにしました。おふろをでよう、と思って、でようとしたら先生がへんなポーズをおしえてきて、やらされました。はずかしかったです。夜ごはんは、とてもごうかであまりたべられませんでした。それからねて朝がきました。朝は、5時30分ぐらいにおきました。朝ごはんをたべて、りよかんの人とりよかんにおれいをいって試合会場に行きました。まずは、こじん戦があって、ぼくは、でなかったけど、しっかりおうえんできました。だん

たい戦にはでました。1会戦では、鯉城館スポーツ少年団としました。ぼくは、先ほうででした。ひきわけでくやしかったです。2会戦では負けました。1本目は、面でとったものの、次に面と、面でとられまけた試合がおわって、くがくねんの試合を見ようとしたら負けていて、中学生の試合を見にいきました。まけてしまっていけどすごい力はあって、ぼくも、こんな剣道をしたいと思いました。

4年 田井東 晃輔

ぼくは、はじめてくろせはいの、こじんせんと、だんたいせんにでました。こじんせんは、1本とったけどメンとコテをとられて一回せんでまけてしまいました。ぼくは二回せんはかてると思っていたので、くやしかったです。だんたいせんでは、じほうで、一回せんはメンを二本とれてうれしかったです。二回せんめは、さいしょにドウをとったけど、メンとコテでまけてしまいました。三回せんでは、メンを二本とられてまけてしまいました。いえにかえてビデオをなんか見ても、なおさなおといけないのは、うったあとにさがないことと、メンばかりなのであいてに、コテをねらわれやすいので、いろんなわざがうてるようにれんしゅうしたいです。まけてみんなにめいわくおかけてしまったけどしあいにでて、つよい人がたくさんいたのでもっとれんしゅうしないといけないなとおもいました。でも、とつてもたのしかったです。

3年 三うら こうき

10月6日・10月7日黒瀬がありました。ぼくは、先輩の剣道を見て、とても、かんどうしました。剣道を見て、こんなに感動してことは今までありませんでした。中学生団体の部で、3人1年生のチームで、上されるのは勤しいと思っていました。1回戦も、強い相手でした。前の1人が引き分け、もう1人が負けで来て、幸祐先輩が、2本勝ち、力也先輩も2本勝ち、安丸先輩は引き分けで勝ちました。ぼくはこの時先輩のチームワークのすごさにびっくりしました。ぼくたちの、小学生は、中学生ほどの信じる気持ち、チームワーク、必ず勝つと言う気持ち少ししかなく1つになっていないのではないかと思いました。中学生、ベスト4の戦いで先・次が2本負けして来ました、中は流れを変えなければいけません、そこで1本勝ちしました。幸祐先輩の、必ず、1本とらなければいけないと言う気持ちがとても強いから、1本とれたんだとおもいました。そして力也先輩2本勝ち、大将戦、そこで安丸先輩が1本取れば勝ちでした。結果はまけてしまったけど、ぼくは、感動しました。安丸先輩はなにがなんでも1本取るんだ！と言う気持ちが、見ていてぼくはわかりました。手数は1本になるまで打っていて、つねに、功めている状態でした。とても感動しました。負けても、なっとくできる負け方でした。それくらいの強い気持ちが、持てる用になったら、もっといい剣道ができるのではないかと思いました。

6年 崎野 拓馬

ぼくは、中学生の試合を見たときに思ったことは、とても、スピードがはやかったとです。それで、とても、「こんな、剣道をして見たいな〜。」と思ったことは、安丸君の剣道です。とても、あわてているけど、ちゃんとめらってうっているところがして見てぼくも、これから、安丸君見たいにあわていても、しかりねらい、うって1本にできるようにしたいです。

6年 清水 勝志

ぼくは、黒瀬に行つてすごくかんどうしたことは、中学生の福田道場のときでした。勝つと言う気持ちが小学生と中学生ではぜんぜんちがうと思いました。小学生は、試合の剣道で、中学生は、戦いの剣道だと思いました。これからの試合は、中学生のように気持ちをこめて一本一本打っていこうと思います。おわり

5年 石橋 幸大

今年も黒瀬杯がきました。今年のメンバーは低学年の時もやって3位でした。だから今年はぼくは自信がありました。練習試合では、勝ったり負けたりでまあまあでした。ぼくは宿で「明日はがんばろう。」と思いました。次の日、今年は中学生も出るということでいっぱいいました。今年は個人戦もありました。小学生の個人は慎が2位になりました。6年生の拓馬も勝志も負けました。ぼくもくやしかったです。でも中学生の幸祐君が優勝しました。うれしかったです。個人が終わって団体になりました。一回戦はぼくは分けたけどチームで勝ちました。この調子でベスト8まで行きました。次に養徳館でした。先ほうは引き分け、次ほうは引き分け、中けん一本負け、副将は引き分けでした。対象で1本とられて負けました。くやしかったけどくいは残ってないから良かったです。低学年もベスト8で負けて最後、中学生を応援していました。先ほうが一本とつて二本負け次ほうも一本とつて二本負け中けんは一本勝ち副将は引き分け大将の安丸先ばいは引き分けました。でもぼくは安丸先ばいの大将戦がすごいなあとと思いました。絶対にとるぞという気持ちがすごくありました。ぼくもああいうふうな剣道をしたいです。

6年 崎野 一磨

一回せんでどこきしていてさきにドをうたれて、あとでメン二ほんでかったよ。二回せんでメンでまけてくやしかったよ。こじんせんがおわってから、みんなが出ているだんたいせんをみて、ぼくもでたいとおもったよ。でるためには、もっとけい

こをせなあかんとおもいました。中学生のしあいをみて、はくりよくがあったと思ったよ。ぼくも石ばしくんみたいになるたいとおもいました。つぎでるとき、だんたいせんででたいとおもいました。 2年 いわさき ゆうだい

10月6日に私は練習試合に参加させてもらいました。そして強い所はみんな、攻めがしっかりできていたと思います。そして試合の日の朝のけい古はみんな声が出てやるぞ！と言う気持ちでした。開会式は優勝旗が返かんできていい経験ができてうれしかったです。試合を見て特に一番心に残っているのは、中学生の団体戦です。安丸戦ばいが一本とれば引き分けの所を先に一本とられてもういまはけい古はしていないのに体がうごいてすごいと思いました。こえからは、あんな試合をさんこうにしたいと思いました。 5年 岩崎 比那